

お知らせ

現況届を忘れずに
農業者年金

現在、農業者年金を受給されている方へ、5月中旬に農業者年金基金から「現況届」が郵送されています。必要事項を記入の上、6月29日(金)までに提出してください。

提出場所／農業委員会、農水産課海上分室・飯岡分室、旭市役所南分館1階会議室

問い合わせ先／農業委員会（☎68-1192）

回収します！
あなたの家の古い電話帳

新しい電話帳を各ご家庭へ6月中にお届けしますので、その際に古い電話帳を配達員へお渡しください。ご不在等の場合は、改めて回収に伺いますので、ご連絡ください。

問い合わせ先／タウンページセンター（☎0120-506-309）

ドライマウス患者は日本に三千万人いると推定されています。人口の25%がドライマウスであるという欧米の報告から換算した潜在患者数です。ドライマウスの大半が中高年の女性（特に50～70歳の女性）ということから、「もしかしたら私もドライマウスでは？」と心配しても不思議ではないでしょう。

ドライマウスには、①口の中がナベネがヒリヒリする

②口の中が乾燥する、③口の中や舌の感覚が鈍くなる、④口の中の味覚が失われるなどがあります。

[旭市歯科医師会]

旭中央病院
市民健康講座

日時／6月9日(土) 午後2時～4時
場所／旭中央病院3号館5階大講堂
内容／●やけど・手と顔のけがの応急処置：形成外科のお話 ●喫煙と動脈疾患
受講料／無料 ※事前申込不要
問い合わせ先／旭中央病院医療連携室（☎63-8111内線3160）

6月1日は
人権擁護委員の日です

いじめ、親子・夫婦などの家庭問題、名譽・信用・差別・いやがらせなど人権上の問題の相談を行います。相談は無料で、秘密は守られます。

<6月の人権相談>

5日(火)……市役所会議室

12日(火)……飯岡支所

19日(火)……海上支所

26日(火)……干潟支所

時間／午後1時30分～3時30分

問い合わせ先／秘書広報課広報広聴班（☎62-8070）

カラスの駆除を行います

カラスによる農作物・ハウス被害防止のため、市内で銃器を使った駆除を行います。住宅付近での駆除は禁止し、事故防止には万全を期しますが、実施期間中はご注意ください。

実施期間／6月3日(日)～7月8日(日)
実施地域／旭・海上・飯岡地域の農地（住宅密集地は除く）

実施方法／地元獵友会による銃器を使った捕獲

問い合わせ先／農水産課農業基盤整備班（☎68-1173）、農水産課海上分室（☎55-3126）、農水産課飯岡分室（☎57-3112）

「地域で取り組む障害者就労」
講演・シンポジウムを開催

日時／6月13日(水) 午後1時30分～4時30分

場所／匝瑳市民ふれあいセンター

問い合わせ先／ロザリオの聖母会東総障害者就業・生活支援センター（☎0479-70-0277）

健康メモ

お口が乾燥する病気
「ドライマウス」のこと

唾液は食べる、味わう、飲む、話すといった人間の根本的な機能を営む上で最も重要です。そのため、唾液腺の機能が落ちると、途端に生活の質が低下します。また、唾液は傷を治す成長因子や抗菌物質を分泌しており、口のみならず全身の臓器を守る役目も担っています。

口の中が乾燥すると、自浄作用が低下し清潔に保てなくなり、雑菌が繁殖します。むし歯や歯周病、他の感染症（特にカンジダ症）にかかりやすくなります。このような役目を担っている唾液の分泌低下が起こることを「ドライマウス（口腔乾燥症）」と呼んでいます。

ドライマウスの原因は多彩です。その中で唾液分泌の低下を起こす原因が、薬の副作用、ストレス、うつ状態、咀嚼回数の減少の場合は、それらの原因を取り除く（原因療法）ことで、一方原因がシエーブレン症（管理）は歯科医師が専門です。ドライマウスは基礎疾患が原因で起こることも多いので、内科、眼科、外傷の場合には、症状の緩和（対症療法）で対処します。

ドライマウスは歯科医院で診察できます。歯を含めた口の中のケア（管理）は歯科医師が専門です。ドライマウスは基礎疾患が原因で起こることも多いので、内科、眼科、神科などと連絡を取りながら診察します。検査のために大学病院や総合病院の歯科を受診していただく場合